

# 香取遺産

Vol.127

臨済宗妙心寺派の名刹  
大洞山光福寺

圓生涯学習課 ☎(50)1224



▲光福寺本堂



▲光福寺山門

光福寺は寺内字広長に所在する臨済宗妙心寺派の寺院で、山号は大洞山といわれています。本尊は釈迦如来・普賢菩薩・文殊菩薩の三尊です。

寺伝によると創建は平安時代後半、延久4年(1072)で、当初は天台宗であったようです。鎌倉中期の建治年中(1275

〜1278)、現在の臨済宗に改宗し、京都妙心寺の末寺となりました。その後、後醍醐天皇の勅願寺として、また足利氏・千葉氏・国分氏など中世武士の帰依をうけています。

主尊の釈迦如来は、鎌倉期の作と伝わる、木造寄木造りの座像で、高さは65cmです。右脇侍の文殊菩薩は、片足を他の膝頭に掛けて腰かける姿の半跏像で、宝冠を着け、獅子に乗っています。座高は38cmです。また左脇侍の普賢菩薩も半跏像で、白象に乗り宝冠を着けています。市内では、この種の仏像は類例がなく、昭和45年5月に市指定有

形文化財となりました。また、寺宝の後水尾天皇から下賜された藕糸(蓮の糸)の袈裟、後醍醐天皇の繪旨や足利氏・千葉氏・国分氏関係の制札などの古文書、領主松平丹後守信圭が寄進した木造十六善神像などの3点は昭和59年9月に市指定有形文化財となりました。

境内には、本堂・庫裏・山門などがあるほか、本堂裏などに鎌倉時代以来の板碑が存在しています。本堂は間口十間、奥行七間の大きさで、幕末の安政5年(1858)に再建されています。昭和25年、27年に茅葺きの総葺き替えがなされ7万束を要したといわれています。昭和49年から50年にかけて、今の銅板葺きになりました。

光福寺は開基以来、天皇はじめ諸武将などの厚い帰依をうけた由緒ある寺院です。古くは周辺地域が寺領であったことから、「寺内」の地名が残ったともいわれています。

光福寺は開基以来、天皇はじめ諸武将などの厚い帰依をうけた由緒ある寺院です。古くは周辺地域が寺領であったことから、「寺内」の地名が残ったともいわれています。

光福寺は開基以来、天皇はじめ諸武将などの厚い帰依をうけた由緒ある寺院です。古くは周辺地域が寺領であったことから、「寺内」の地名が残ったともいわれています。

## 佐原工芸の達人になる



商工観光課 ☎(50)1212

市では、県が実施している早春の観光キャンペーンにあわせ、佐原工芸の体験教室を開催します。

メニューは、卵の殻で作る「エッグアート」、切り出す線の妙「切り絵」、千葉県指定伝統的工芸品「佐原張子」、粘土で作る「ミニチュアフード」、手作業で編む「佐原ラフィア」の5コースです。

### ■期日・内容

エッグアート…2月25日(土)

切り絵…3月4日(土)

佐原張子…3月5日(日)

ミニチュアフード…3月11日(土)

佐原ラフィア…3月12日(日)

■時間 10時40分～12時10分

■場所 佐原町並み交流館2階

■参加費 各コース800円

■定員 各回30人(エッグアート、ミニチュアフードは15人。キャンセル不可)

■申込 実施日の1週間前までに

佐原町並み交流館 ☎(52)1000



## 文芸

作品募集

はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

### 香取俳壇

奥村 利夫選

寒月に衣着せたやおそき帰路

黒田 昭二(佐原イ)

評 寒月は寒さを強調した表現で冷え冷えとした思いがあり、「衣着せたや」の中七が季語によく生かされている。現実の生活の中にユーモアの手法で分かりやすい秀句である。

万両の命の彩や赤づくし

諏訪 延子(白井)

帰りくる猫にたっぷり藪虱

尾形 正子(木内)

刈り込みの庭木を洗う時雨かな

千葉 正(小見)

長らへて門松も又立てられし

関 いさお(三島)

手の平を温めて肩揉む年の暮

斉藤 信子(山倉)

### 香取歌壇

稲村 恒次選

鴨あまた霞ヶ浦へ着いたらし夜更けしきりに

関 いさお(三島)

鳴く声のする

評 物音の絶えた夜更けに、その鳴き声を聞いて鴨の一群の飛来を知った。恐らく心待ちしていたのであろう。万葉調でおおらかな詠。水辺に暮らす作者ならではの一首。

刈り小田を耕耘しゆくあと先を即かず離れず

長鳴 理子(高萩)

白鷺の五羽

あしひきの筑波の嶺を越え来る白鳥いくつ湖

鈴木 一満(八筋川)

に休める

冬枯れの萱原わたる北風に追い立てられて衿

を立てたり

菅谷 文子(神生)

釣り好む夫のよく来し河川敷に鴨を仲間

平山 隆子(小見川)

日を浴びる

大王松を剪定したりすつきりして庭に見上げ

木内 幸子(八日市場)

編集後記

今年は、地元の消防団に入団して5年目となり、4月から部長を務めさせていただくことになりました。昨年末は新潟の糸魚川市で発生した大規模火災など火災に関するニュースを目にする事が多く、悪条件が重なった時の火の勢いと速さに、その恐ろしさを再度認識させられました。年が明け、消防団の代表として出席した地区の元旦祭では、今年一年何事も起こらないようにと安全祈願をしましたが、やはり重要なのは行動をすることで、夜警を通しての火災に対する注意喚起や地域の防災体制の確認について改めて団員と行いたいと思います。

### 今月の納期限

1月31日(火)

市県民税 (4期)  
国民健康保険税 (7期)  
介護保険料 (7期)  
後期高齢者医療保険料 (7期)

### 今月の休日納税相談日

1月29日(日)

## 広報かとり

平成29年(2017)1月15日号 No.260

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課  
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127  
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566  
http://www.city.katori.lg.jp